

生化学の教科書における光合成の章

植物やシアノバクテリア等が行う「光合成電子伝達系とエネルギー変換」は長年、生化学、生物物理学、植物生理学分野で取り扱われてきた研究分野ですが、最近、工学や物理学など、幅広い専門分野の研究者の参画が増え、広い視点で研究が進められています。また、光合成の公開シンポジウムを行うと一般の方々のご参加が見られることから、世間一般に光合成への関心が集まっているように感じています。光合成については殆どの生化学の教科書で取り扱っているため、基礎知識を得る際に多くの方は、これらの教科書を紐解くのではないかと思います。そして、光合成の詳細が記載されたページを読み、「光合成のメカニズムは全て分かっている」と思われ、そして、「研究者達は一体何を調べているのだろうか？」と疑問を抱くことでしょう。・・・